



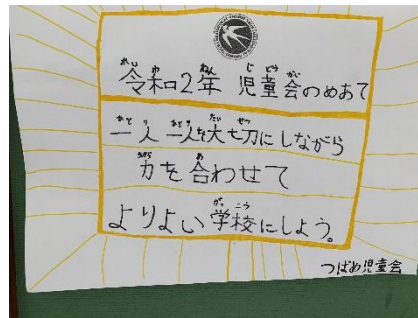
未来を夢見て

2020/7/22 No. 25

サマータイムスタート！～今年限定の特別メニューです～

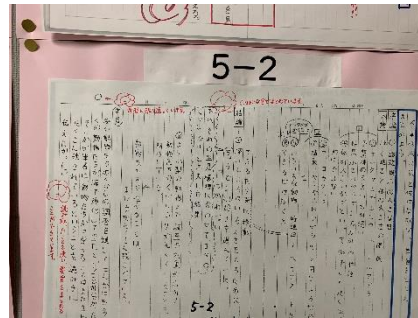
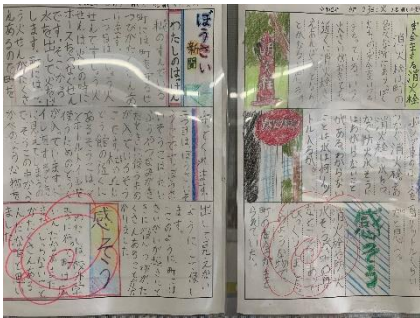
毎日天気予報を見てがっかりしていましたが、今日は久しぶりに校長室の窓から青空を眺めることができました。業間の校庭は、外遊びを楽しみにしていた子どもたちの歓声で一杯になりました。

今年限定のサマータイム。今年度初めての全校同じ時程での生活です。小野小学校の子どもたちは6月から続けてきたノーチャイムの習慣も身に付き、先生に促されなくても時計を見て行動することができてきました。今や学校ではマスク・手洗いは当たり前、学校での新しい生活様式も子供たちなりに身に付けてきているようです。



校内には児童会のめあてが掲示してありました。子どもたちの（よりよい学校にしたい）という願いが伝わってきます。821名の本校だからこそ、一人一人を大切すること、私も肝に銘じたいと思いました。

また、1年生の教室の前ともみじ学級の教室の前には七夕飾りが飾られています。1年生の飾りは行灯と吹き流し。前任校の宮城教育大学附属小学校では、総合的な学習の時間の前身の総合学習の時代から、3年生の題材として、七夕が扱われてきました。今もその流れが残っていて、七夕について調べ、飾りを作ることを通して、実際に8月の仙台七夕祭りに参加していました。



さて、本校の3年生の教室の前には、総合的な学習の時間で防災について調べたことがまとめられています。写真は3年3組佐藤美香子先生の学級のお子さん新聞で、校外学習で調べたこと（直接体験）を自分の言葉で、読む人に伝わるように、絵やレイアウトを工夫してまとめてありました。また、ノート名人のコーナーでは、5年2組佐藤美由紀先生の学級のお子さんのノートに要旨がしっかりまとめて書いてあるので感心しました。低学年からの積み重ねの成果が、このように一人一人の子供の力になっていることがよく分かります。

小野小学校に赴任して、先生方の教室を見せていただくと、ほとんどの授業で電子黒板を有効に活用していることに驚きました。写真は寺林先生ともみじ学級のみなさんが、社会科でNHK for Schoolのコンテンツを活用して授業を進めていたところです。子供たちがとても集中して視聴していることが印象的でした。実は、今後私たちが進めようとしている小野小学校のオンライン授業でも、既存のコンテンツの活用は重要なテーマの1つになりそうです。

それにしても、この2日。40分授業とはいえ、子どもたち本当によく頑張りました。特に、1年生、2年生は高学年のお兄さん、お姉さんと同じように頑張っているので感心しました。教職員の皆さんも早起きの生活で、生活のリズムが変わった2日間、御対応ありがとうございました。明日からの4連休は、どうか御自分や御家族のためにゆっくりとお過ごし願います。（文責：手代木）